

臨床研究「摂食障害患者（神経性やせ症）における投与エネルギー量の検討」について

筑波大学附属病院病態栄養部では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

摂食障害（神経性やせ症）は個々の症例で必要エネルギー量が異なり、有効な体重増加の投与エネルギーの基準がないのが現状です。そこで、本研究では低体重治療プログラム施行の患者に対して、栄養管理の指標として、Body Mass Index (BMI)が 1 kg/m^2 増加した時の体重あたりの投与エネルギー量および体重 1 kg 増加時の蓄積余剰エネルギー量を調査することを目的としました。

② 研究対象者

2016年9月～2021年12月に当院精神科病棟に入院し、低体重プログラムに同意を得て実施した摂食障害患者さん

③ 研究期間：倫理委員会承認後 ～ 2023年3月31日まで

④ 研究の方法

入院中にBMIが 1 kg/m^2 増加毎の蓄積投与エネルギー量を、増加に要した日数で除して、体重あたりの必要エネルギー量(kcal/day)を算出します。また、体重 1 kg 増加毎の蓄積余剰エネルギー量を求めます。また入院中の肝機能検査、血清アルブミン値、カリウム値、リン値の推移をまとめます。過去の診療情報をまとめて解析する後方的観察研究です。

⑤ 試料・情報の項目

過去に得られた診療情報（ID番号、年齢、身長、体重、診断名、入院日、退院日、入院期間、体組成計(In body)測定結果、提供食事内容、食事摂取量、血清アルブミン値、白血球数、リンパ球数、エネルギー摂取量、輸液内容、AST、ALT、血清カリウム値、血清リン値、血清亜鉛値、FT3、FT4、TSH、体温)

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

該当なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 病態栄養部 副部長 岩部 博子

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：筑波大学附属病院 病態栄養部 副部長 岩部 博子

電話：029-853-3578 FAX：029-853-7026

対応可能時間：平日 8：30～17：15

研究責任者：筑波大学附属病院 病態栄養部 副部長 室長 岩部 博子